

支援理念	保護者とともに一人ひとりの子どもの成長を考える		
支援方針	コミュニケーションを習得する基礎づくり～言語の獲得へ～ (聴こえの世界を広げる・心身の発達を促す・コミュニケーション力を高める・保護者を支援する)		
営業時間	火・水・木・金・土 9：00～17：45	送迎の有無	無

プログラム	支援内容（5領域）
健康・生活	規則正しい生活を心掛け 元気に過ごす。食事や栄養 睡眠について学ぶ。 スマホやゲームについて学び適切な使用方法を知る。
運動・感覚	定期的に聴覚管理を行い聴力変動が無いかを確認する。 年齢に応じて聴こえや、補聴器 人工内耳のことを知る機会を設ける。
認知・行動	色々な課題に取り組み 考える力を養う。 学習言語や文章の中に出てくる言葉を丁寧に取り上げて知っていく。分からない言葉を自分で調べる習慣をつける。
言語 コミュニケーション	支援者と色々な話題で会話をする。その中で対象児が困っていることがないか 相談したいことがないか見守る。また会話の中で季節のこと、社会で起きていることなどにも触れ知識を得る。
人間関係 社会性	1年生から4年生までは集団支援を継続し友達関係を築いていく。また全学年の遊びの会を開催し 楽しく過ごす。

家族支援
補聴器や人工内耳、補聴援助システムについて相談に応じる。 進路についても相談に応じ共に考えていく。
移行支援
他児業所に移行する場合 対象児の聴力や関わり方など情報共有を行う。
地域支援・地域連携
医療機関と連携を取り情報共有を行う。 小学校に訪問し対象児が過ごしやすい環境作りに務める。
職員の質の向上
事業所内研修、事業所外研修に積極的に取り組み支援の力を高める。
主な行事等
1年生から4年生までの集団で季節の行事を行う。 生遊びの会（全学年）3／年 両親教室 交流会